

宮古民報

2017.12. 3
第1543号

日本共産党
宮古地区委員会
市内宮町4-6-49
電話62-5808
FAX 62-3897

しんぶん赤旗
日刊紙3497円
日曜版 823円

戦争体験

操縦兵士の顔がハツキリ

空襲風化を防ぎ9条を守る

11月19日、宮古市磯鶏公民館で「宮古空襲つて？」と題する勉強会が開かれました。催しは空襲の風化を防ぎ、反戦平和、憲法9条を守る誓いを新たにすために行われました。



磯鶏公民館での勉強会の様子

(代表前川慧一氏)が主催、「流失した銃弾痕の鉄橋を保存する会」の伊藤幸男代表が講演を行いました。「毎日、神や仏に助命願を祈りくらし」などの証言が相次ぎました。

神仙に助命を嘆願

宮古市は1945年7月14日、三陸沖の米・英航空母艦からの艦載機によって攻撃を受け、爆弾や機銃掃射で藤原地区が全焼、多数の死傷者を出

「東京大空襲から逃れ帰って来た宮古でも空襲で焼け出され、やっと再建した自宅をアイオン台風で流された」など苦難の連続を乗り越えて来た体験者の朗読は参加者の胸をあつくしました。

刊行記念し懇談会

勉強会を主催した「記録する会」では、12月17日「戦争の時代を生き延びてきた」の刊行を記念し発表懇談会を開く予定です。

政策実現を求めて一般質問

11月30日、締め切りの12月議会定例会の共産党市議団の一般質問通告内容は以下の通りです。質問日は未定。

中島清吾議員

- 1、災害公営住宅の家賃について
○低家賃優遇措置後の対策は。
- 2、住宅リフォーム助成事業について
○リフォーム需要への対策は。
- 3、若者定住化と空き家対策について
○定住化と空き家活用について

落合久三議員

- 1、大不漁から水産加工業と地域経済を守る緊急課題とサケの回帰率向上策について
○サケ回帰率向上の基本的な方途は。
- 2、小学生までの医療費窓口負担の現物給付について

田中 尚議員

- 1、政治姿勢について
○震災遺構のエレベーター設置問題
○田老総合事務所の整備問題
- 2、公共交通網について
○JR山田線、宮古～盛岡間の問題等



講演する遠藤監督

「南」のコースで行われ、沿岸地域に定着している神事です。大漁祈願と家族

宮古の文化に感動!

廻り神楽は、日本の重要無形文化財に指定された黒森神楽が新年に行う行事で「北」と「南」のコースで行われ、沿岸地域に定着している神事です。大漁祈願と家族

行政視察

総務常任委員田中議員

庁舎跡地活用を視察

総務常任委員会は11月7日から9日まで東京都町田市などを視察、田中市議の感想を紹介します。

東京都町田市は、本市と同様に庁舎跡地の利用は本庁舎および中町第3分庁舎の2か所が整備対象です。二つとも場所が中心市街地にあり、本庁舎は商業都市のにぎわいを補完する「潤い」や「憩い」の創出を目標に、多世代にわたる人々が集い、交流する場として成功しています。整備内容は「芝」を敷き詰めた緑地公園で、年ごとに利用者が増大しています。各種イベント事業が中心で「芝」の植生等維持・管理の配慮に感心させられました。

冬季も「緑」色を絶やさな

い特性を持つ「芝」が割高ですが、採用されていました。利用ではサッカーなど球技プレーも検討されましたが利用者の安全を優先し、アンケート結果も尊重、子ども関連施設として整備されているのが特色です。

中町分庁舎は町田駅が交通結節点という事を生かし産業振興や雇用の創出につながる起業支援や企業誘致を推進する場として整備されており、本市も分庁舎に「産業支援センター」を設置していることから親近感を覚えました。

(つづく)

漁火

朝ドラ「笑うてんか」。時計代わりにもっている方も多いのでは。そこで登場するのが「堪忍袋」▼我慢できなく、感情が爆発する様子を「緒」が切れると表現。堪忍する心の広さを袋に例えた。「ならぬ堪忍、するが堪忍」は最後まで耐え通す我慢の意味▼勘弁するのは違う。アベノミクスにどう向き合うべきか。大企業が儲ければ、そこから、その恩恵が広く国民に行きわたるはずだった。結果は、期待外れ▼政府のインフレ政策で実質賃金は下がる一方。春闘の最大テーマは賃上げ。安倍政府は2%の賃上げを財界に要請。実施企業には減税で優遇をちらつかす▼社会主義政権と勘違いする対応が自民党支持の源だ。そんな中で消費税の増税宣言。それは、大企業法人減税の財源だったのが事実。「堪忍袋」の「緒」を切る時だ。

